

通称「お金見せて詐欺」事案の発生

令和7年2月25日(DPS 総25第8号)

在デンパサール日本国総領事館

通称「お金見せて詐欺」事案の報告がありました。

最近、発生の報告がありませんでしたが、今後連続発生する可能性もあるので注意喚起いたします。

※通称「お金見せて詐欺」とは

見知らぬ旅行者風の外国人から英語で声を掛けられ(途中で流暢な日本語に変わる場合もある)、「ドバイから来た」「日本にも行ったことがある」「日本人と話せて光栄だ」「日本に行きたいから勉強のために日本のお金を見たい」「インドネシアに来たばかりでインドネシアルピアがよく分からないからルピアを見たい」等と言われます。財布を見せたり、お金を見せたり渡したりすると、知らぬ間に現金を抜き取られたり、強引に財布を奪おうとするものです。

1 事案詳細

発生日時 2月下旬午後9時30分ころ

発生場所 クタのお土産店内

発生状況

・日本人旅行者2人が店内で買い物中、男2人組から「ドバイから来た、日本人か？私たちは今度、日本に行く。」と親しげに声をかけられた。「日本のお金を見せて欲しい」と言われたことから千円札を見せたところ、「高額紙幣を見せて欲しい」と言われ、一万円札を数枚手渡し、返却してもらったが、一万円札2枚くらいがなくなっていたもの。

2 過去、当館に寄せられたいわゆるお金見せて詐欺は、路上での犯行が多い他、日本人が集まる日本食スーパーマーケットにおける犯行や比較的安全と言われているホテル内における犯行の報告などがありました。犯人は親子連れの場合もあります。

3 見知らぬ者から突如声を掛けられたり、唐突な依頼をされたりした場合は、相手の言動等に惑わされたり油断することなく、会話を断ち切り、すぐにその場から離れる等して被害の未然防止に努めてください。

4 通称「お金見せて詐欺」以外にも、ひったくり、置き引き、すりなどの被害報告も総領事館に寄せられています。

被害に遭わないよう、周囲に注意を払って行動して下さい。(了)